

2018年 第3回 藤枝子育て教育のつどい

フューチャーセッション

(Future Session)

「豊かな育ちと学びのために学校と地域にできること」

日時 2018年 2月 4日 (日)

会場 稲葉地区交流センター (稲葉公民館 藤枝市寺島)

参加費 おとな500円 学生・子ども無料

(もちつき参加者は食材費として500円ご用意ください)

《午前》 10:00~11:30

親子で遊びに夢中「オニからの挑戦状」

節分の豆まきから運よく逃げのびたオニがいたずらしたのか・・・
大切なものがなくなった。なぞをといて、探しだせ!!



11:30~12:30 「もちつき」

参加費 (材料代) 500円

しょうゆとりのりでいそべまき、だいこんおろしでからみもち
明太、ツナマヨ、サケ、カツオ、カニカマ、納豆、ハムチーズ、
雑煮、ピザもち、イチゴやバナナの大福スイーツなどいろいろ



12:40~13:30 伊藤文悟さんのひとり芝居
「鮭の子さすけ」



ちっちゃな鮭の子「さすけ」は、
川を下って大海原へ出て行かなければなりません。
「さすけ」の小さな胸は「ドキドキ」。
小さなからだに、とても大きな不安がいっぱい。
鮭の子「さすけ」は大海原に出て行けるのでしょうか。
ウナギのおじさんやオオサンショウウオ、
そしてカラスやオオワシやカワセミ、
たくさんの出会いによって、「さすけ」は...?
そして、生きることとは!?

演じ手 伊藤文悟

北海道出身。1970年劇団たんぽぽ入団。1974年劇団風の子入団。
1990年より作・演出 岡安伸治氏による、ひとり芝居「おっきな人間、ちっちゃな人間」「鮭の子さすけ」「ちっちゃなリュウの物語」の三部作を全国の子ども劇場・おやこ劇場、保育園、幼稚園、小学校、中学校などで講演している。

13:30~15:30 「共育座談会」

学びあい、育ちあう地域に

A 「家庭での豊かな育ちのために」 【ひとりぼっちじゃないんだよ】

たいへんだけれど楽しい子育て。でも誰だって、悩みや不安、生きづらさ・育てづらさを感じるもの。気軽に集まって、そんな思いを共有しあいながら、ゆたかな親子の関係づくりを考え合いましょう。

- ・テレビやゲームに依存させない(しない)ために
- ・家庭において子どもの夏休みをどう考えるか
- ・「よい子」ってどんな子?
- ・支配しない、依存しない親子関係
- ・「こうあるべき」の呪縛からの脱出

B 「みんなで育ちあう地域・学校に」 【まちはどこでも育ちの場】

家庭だけが育ちの場ではありません。遊びと学びの魅力を伝えるのは学校と地域のおとなの責任。

仲間とともに、遊びと学びを楽しむ空間、どうやってつくりましょうか。

- ・みんなで応援したい「子ども食堂」の現状と課題
- ・子どもにとっての夏休みを考える
- ・「食・遊び・学び」の貧困を乗り越える
- ・地域で子育てを支えるためにできること

C 「違いを認め合い大切にしあえる地域に」 【ちがっていても、みんな仲良し】

「ハンディを負う人たち」と仲良くなって、一緒に「笑顔で共に暮らす地域」をつくりましょう。

- ・発達障がいを選び、受け入れるために
- ・「不登校」から学ぶこと
- ・一番困っているのはその子自身
- ・「わかるはず・できるはず」から「わかるように、できるように」へ

D つくって食べてつながって 【子どもの「しゃべり場」「あそび場」】

- ・おやつをつくりながらみんなでしゃべりしよう
- ・どんな遊びをしたい?
- ・こんな学校、勉強ならいいな!!
- ・あんなことできたらいいな...

E 子育ての悩みや不安もみんなで相談 【子どもの心によりそって】

- ・そうすることがその子にいま必要なことなのかもしれない
- ・個別の相談にも対応します

子育て教育にかかわる行政や各種団体にも参加してもらおうようお願いしています。

子どもの広場 ~16:00

竹馬、たこあげ、紙飛行機、お手玉、まりつき、かさまわし、
「鮭の子さすけ」ごっこ... なにして遊ぼうかなあ?



「ひとりぼっちの子どもとおかあさんをなくそう。」



《 藤枝市社会福祉協議会「ふじえだ生き生き助成金」助成事業 》

後援 藤枝市・藤枝市教育委員会

主催 静岡県教育のつどい実行委員会藤枝支部

藤枝子育て教育のつどい実行委員会 (連絡先 054-644-8611 橋本 純)

共催 空耳子ども会・おやこ劇場